

医療の隙間を埋める看護師の役割

がん哲学外来ナース部 青木美由紀

がん哲学外来ナース部会全国大会が11月23日順天堂大学10号館1階105カンファレンスルームにて開催されました。東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所がんエンドオブライフケア看護学分野准教授・がん哲学外来ナース部会員の山崎智子先生による「医療の隙間を埋める看護師の役割」の基調講演・ナース部員によるパネルディスカッション・樋野先生による特別講演がありました。連休初日にも関わらず88名の参加者がありました。初めての全国大会は多くのがん哲学外来・カフェの方々の御協力により成り立った会だと思います。ナース部員として～21世紀の医療の隙間を埋めるブリッジ（架け橋）とならん～の言葉を心に置き今後もがん哲学外来ナース部会で学んだ事、参加者の皆さまから教えていただいた事を職場や、家庭や、地域で活かしていきたいと思えます。

2019年6月1日は東中野キングスガーデンでがん哲学外来ナース部会シンポジウム5周年記念講演会が開催されます。講演者は2017年「がん哲学外来神戸市民学会」で講演された沼野尚美先生と樋野興夫先生です。

来年に向けてナース部員一同、日々共に研鑽していきたいと思えます。

がん哲学外来ナース部会 全国大会を終えて

がん哲学外来ナース部会 代表 上杉 有希

11月23日（月・祝）午後2時から東京・順天堂大学にて、「がん哲学外来ナース部会全国大会 医療の隙間を埋める看護師の役割～21世紀の医療の隙間を埋めるブリッジ（懸け橋）とならん～」を開催しました。

晴天にも恵まれ一般の方を含む88名の方が参加してくださいました。参加、ご協力いただいた方々には、感謝申し上げます。

ナース部会は、2014年10月、OCCメディカルカフェに集う看護師が中心となり、樋野先生を顧問に設立されました。現在会員は50名ほどですが、全国に散らばり、設立当初の世話人も半数は各自の仕事の都合等で来会されなくなり、細々と毎月のOCCメディカルカフェの後に部会を継続してきた5年間でした。

今回の全国大会で、設立当初の初心を思い出し、講演いただいた山崎先生のお話にもあったように、まず看護師同士のフィールドワークの違いによる隙間を埋め、お互いの立場を理解し、一歩陣営の外に出て、がん哲ナースとして、一人の人間として、ひとりひとりがん哲参加者さんと対話していきたいと思えます。

その学びを日ごろの業務にもさりげなく還元できるように、医療の隙間を埋めるブリッジ（懸け橋）になれるよう努力していきたいと思えます。



常日頃、がんと正面から向き合っておられる皆様へ
樋野先生と静かな山奥の温泉地でゆっくり一夜をお過ごしなませんか？

2018年
がん哲学外来カフェ in 万座温泉
クリスマス会

日程 12月22日(土)～23日(日)

場所 万座温泉 日進館

申込み お電話にて宿泊の御予約・参加のお申込みをお願いします。また新宿から当ホテルまでの直行バスもご利用いただけます
☎ 090-4960-3782 担当：市村

講演 「がん哲学外来in万座 Medical Village」
樋野興夫先生

カフェ がん哲学外来カフェin万座温泉
場所：シオン 泉
定員：60名
クリスマス会をご予約されてない方もご自由にご参加いただけます
当日会場にお越しくださいませ

当日の予定
12/22
18:00 夕食（宴会）
20:20 樋野先生講演
21:00 ご歓談タイム
12/23
10:00 がん哲学外来カフェ
12:00 昼食

樋野興夫先生
1954年3月7日、島根県生まれ
一般社団法人「がん哲学外来」
理事長、順天堂大学医学部病理・
腫瘍学教授。2008年「がん哲
学外来」を開設。医療現場と患
者の間にある「隙間」を埋める
活動を続けている。

「和田ひまなスターズ（星野直人&昭江）」による
クリスマスソングをどうぞ！主役は皆さんです。